



2002年7月25日

「プレイステーション 2」 日本国内生産出荷累計1000万台を達成

「プレイステーション 2」(PS2)は2002年7月24日の時点で日本国内の生産出荷累計1000万台を達成いたしました。

当社は四半期毎に日本、北米、欧州それぞれの地域におけるPS2の生産出荷台数を公表しておりますが、通常「日本」地域における生産出荷台数には、アジア地域(香港、シンガポール、タイ、マレーシア、台湾)および韓国の数量を含めて算出しております。今回、日本国内のみのPS2生産出荷台数が累計1000万台に達しました。これは2000年3月に発売して以来、約2年5ヶ月という短期間で1000万台達成であり、「プレイステーション」(PS)と比べて約7ヶ月早い達成となります。また、PSの発売後同期間の出荷台数に比べて約1.4倍の数量となっており、家庭内のエンタテインメントプラットフォームとして定着しております。

PS2は幅広いユーザーの皆様にご支持をいただいております。さまざまなご要望が当社に寄せられております。こうしたご要望にお応えし、本年6月に発売しましたアクセサリカラーバリエーションおよび7月に限定発売しましたPS2の2002年カラーモデル(オーシャン・ブルー)は、ともにユーザーの皆様からたいへんご好評をいただいております。また、昨年12月に新設した「ビッグヒットタイトルをお得な価格で提供する『MEGA HITS!』シリーズ」および本年6月に新設した「過去に発売されたヒットタイトルを低価格化した『PlayStation 2 the Best』シリーズ」など、ユーザーの皆様さまざまなニーズに応えた商品展開を行っております。

さらに、今後もソフトメーカー各社様から多数の新作ソフトが発売される予定となっており、充実したソフトラインナップによってPS2の普及が更に促進されるとともに、プラットフォームの拡大がより多くのヒット作品を生み出す環境を作るという好循環がより一層進んでいくことが期待されます。

これに加えてSCEIでは、オンラインゲームを中心に、パッケージとネットワークそれぞれのメディアの長所を融合した新しい楽しさの提案を積極的に行い、プレイステーションビジネスの更なる拡大を目指します。

SCEIは今後も「プレイステーション」および「プレイステーション 2」のビジネスを通じて、音楽・映画・放送・出版などが融合する新しいブロードバンド時代のコンピュータ・エンタテインメントの創造と市場拡大を推進してまいります。

以上